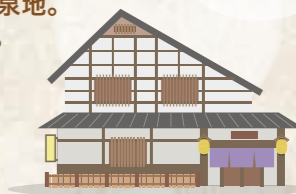




# 塩山温泉郷を知る

火山大国である日本には、全国各地に温泉があり、人々の憩いどころとなっています。富士山を有する山梨県には、多種多様・個性ある様々な温泉があり、地元民は「日帰り湯」として気軽に利用も可能です。ピグレエリアの「塩山温泉郷」は、その湯に600年以上の歴史を持つ温泉地。ひっそりと静かに、しかし確かな歴史を刻み続ける塩山温泉郷とはどんなところなのでしょう？「廣友館」の店主・池田友一さんに話を聞きました。



## 塩山温泉郷の今昔 公衆温泉の気安さの陰

塩山駅の北に位置する「塩山温泉郷」。塩山」という地名の由来とも言われる塩の山の南麓を源泉とする塩山温泉郷は、開湯600年といわれる歴史ある温泉郷です。現在は6軒の温泉宿が、訪れる人を丁寧にもてなしています。

「戦後のにぎやかな時代は、20軒くらい旅館がありました。温泉プールの頃は人がすごく多かったですよ。竹下内閣のとき『ふるさと創生事業』というものがあ

り、自ら考え自ら行う地域づくりというかたちで公営の温泉施設が多く作られました。それまではこの地域には温泉は塩山温泉しかなかったのですが、公営施設ができたことで、地元の人は一気にそちらに流れてしまいましたね」

どこか敷居の高さを感じる温泉宿を訪れるよりも、新しく気軽な公営の施設を選ぶというのは、想像に難しくありません。ふるさと創生事業がもと故郷に根付いていた文化を圧迫してしまうというのは、なんとも皮肉ではあるけれど、「こちらにはこちらの良さ」と塩山温泉郷の温泉組合のメンバーは、これまでもこれからも未来を見据えています。

## 人々を魅了する 塩山温泉郷の泉質

「塩山」という地名の由来とも言われる塩の山。その南麓を源泉とする塩山温泉郷は信玄公の隠し湯としても知られています。また、口コミや旅行ガイドなどでは「美人の湯」ともうたわれ、その湯に惚れてリピーターになる人は多くいます。

「塩山温泉の湯の特徴は、温度。源泉は27度とぬるい湯です。ゆっくり入っていられますし、出た後からだが冷えにくいのも特徴です」

## 塩山温泉の歴史 町の暮らしに寄り添うように

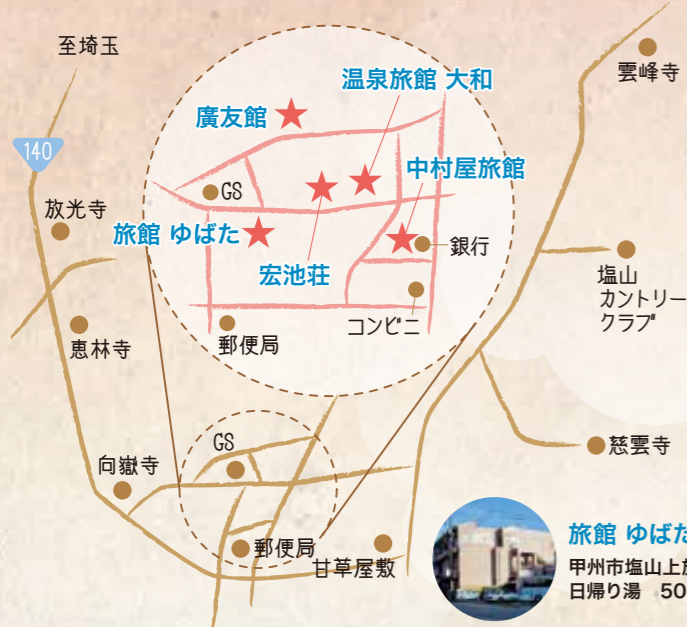
塩山温泉郷でもっとも古いと言われているのが「廣友館」。明治8年創業と言われており、池田友一さんで現在4代目です。

## 塩山温泉郷のこれから 地域文化の良さを再確認

「どんどん一足が遠くなってしまいました。施設の老朽化やPRなど課題はたくさんあります」と池田さん。そうした上で「少しでも来てもらえる、来てくれる人がいることは純粹に嬉しいですし、年ばかりとついでいられません」と力強く続けます。

「月に一度寄り合って、相談や雑談や研究をしたり、それぞれで施設に手を入れることを考えたり。たぶんこのあたりの旅館のいいところはどこも、サービスの丁寧さや、地元食材を活かした手作りの料理。そして、塩山温泉の湯だと思えます。もっと多くの人に知ってほしいし、もう一度通りが賑やかになればなあ」と池田さん。

古き良き風情と歴史ある湯が自慢の塩山温泉郷。ぜひこれからの寒い季節にのんびりと立ち寄り、地域の文化に浸ってみては？



**旅館 ゆばた**  
甲州市塩山上於曾42  
日帰り湯 500円(税込)

**温泉旅館 大和**  
甲州市塩山上於曾2  
日帰り湯 無

**中村屋旅館**  
甲州市塩山上於曾1225  
日帰り湯 無

**廣友館(こうゆうかん)**  
甲州市塩山上於曾1961  
日帰り湯 600円(税込)

**宏池荘(こうちそう)**  
甲州市塩山上於曾1959  
日帰り湯 400円(税込)

「山の上でお蚕で営む人たちが、蚕を卸して、買い物をして、帰りに温泉に寄ってくれていました。農業の人たちも暇になると来てくれていました。当時は街全体が動いている感じがありましたよ」

